

オリジナル
ゆる百合夫婦まんが

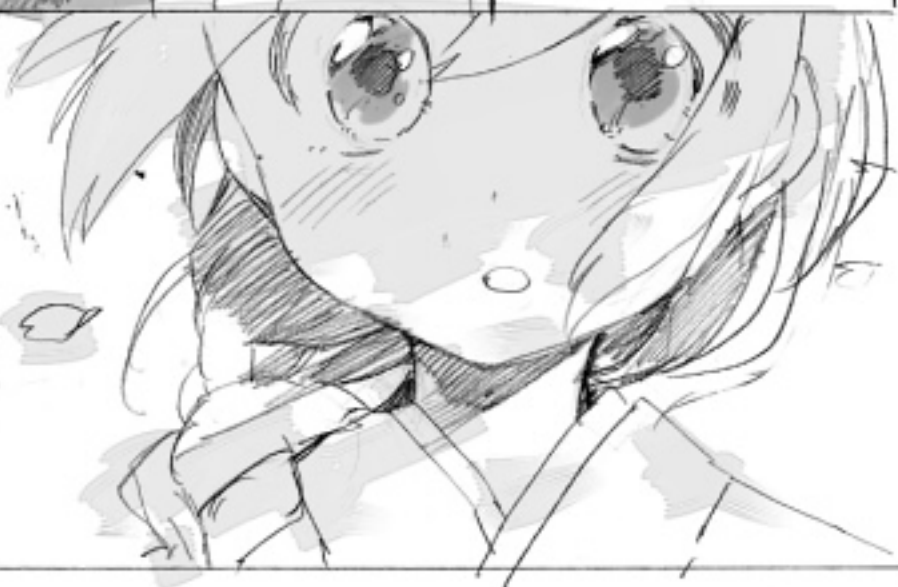
※苦手な方はご注意ください!!

「人が恋をするのは
ただ一度だけ
それが初恋だ」

紹介されたとおり

私は弱くて貧しい人間です





私の初恋は旦那様
彼女だけです



その国の住人たちは
とてもヒトに似ていて

ヒトに近い生活を
しているそうです。

この国の
少し変わった
ところは……

頭にケモノの
耳をもつこと。

そして同性同士の結婚が
許されているのです。



この物語は
その国に暮らす
一組の夫婦のお話です

金木犀が咲いたのね

いいにおいが
すると思ったら…

…そうだ！

あつ！

ハルさん

これで部屋の中も
いいにおいに…

すみません

着物の着付けを手伝って
もらいたいのですが…

おや？
金木犀ですか？

はい！

庭に咲いたので
飾ってみましたっ

いい香りですね

金木犀の花って
小さくて甘いにおいで
砂糖菓子みたいですよ

私とても好きです

砂糖菓子ですか…

フフ…
ハルさんは小説家の
私より詩的ですねえ

そっ
そんなことより
着付けしちやい
ましよう！

なんか
言ってる
急には
なってます

シュルッ...

きつくはないですか？

ええ
大丈夫です

すっかり
羽織のいる
季節になり
ましたねえ...

今度コートも
出しておきますね

作家仲間の
友人の家に
行つてきます

夕飯までには
戻りますので

はいっ
いつてらっしゃいませ

ガラッ...

10分...

ほ...

...

ちゃんとした顔で
見送れたかな…

私

はあああああ

きんぎょ
したまひ…

へた

先生と結婚して
半年…

いまだに
夫婦という関係が
慣れません…！

お見合い結婚って
こういうものなのかしら…

はあ

私が先生との
縁談を頂いたのは

ちょうど一年前のことでした

縁談?!

…って私に?

うちに娘は
一人しかおらん!

でも私がお嫁にいったら
お母さんひとりに
なっちゃうよ…

そんなこと
どうでもええ

うちの叔父さんから
いただいた縁談
なんだけども

ちよつと
問題があつてな

問題?

…でもなあ

学歴なし
財産なし
年も三十一歳で
若くない

仕事は小説家で
収入は不安定

今までのんきに暮らして
いい加減嫁をもらえと
叔父さんがうちを紹介
してみたんだよ

おやーっ

おどろいた...

いいところが
ひとつも無いじゃな

だろ？
無いんだよ

私がお嫁に
いき遅れるといつても
ちよつと失礼じゃない！

まあ
だからね

今回の話は
叔父さんには悪いけど
断ろうと思つてさ

...

お父さんが生きていけば
お前も苦労せず
嫁にいられたのにねえ……

もうお母さん！
その話はしない
約束でしょ！

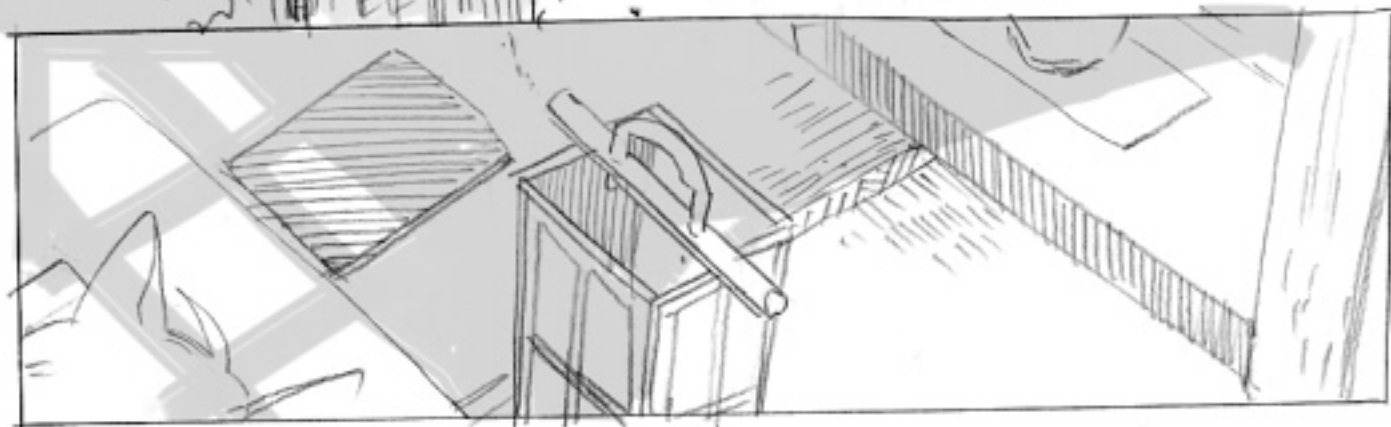
これ……

相手の写真？

ああ
そうだよ

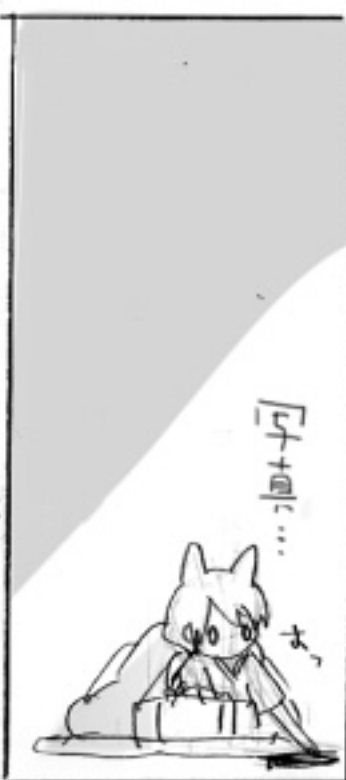
今どき
同性婚なんて
珍しくないだろ

格好は男装だけど
女の人だわ……

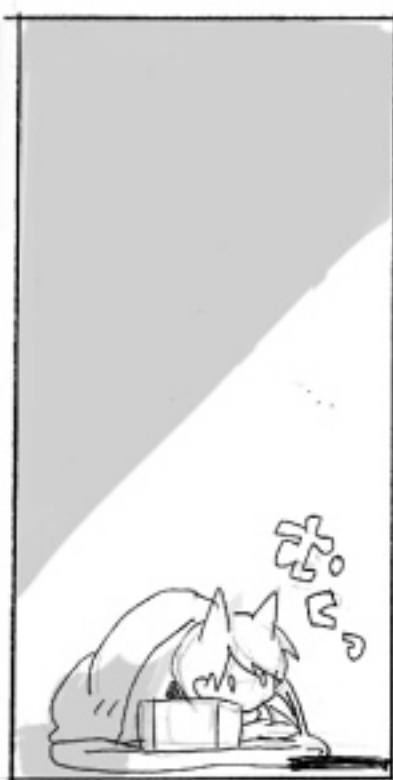




こんなに美人なのに
なんで今まで結婚
しなかったのかなあ……

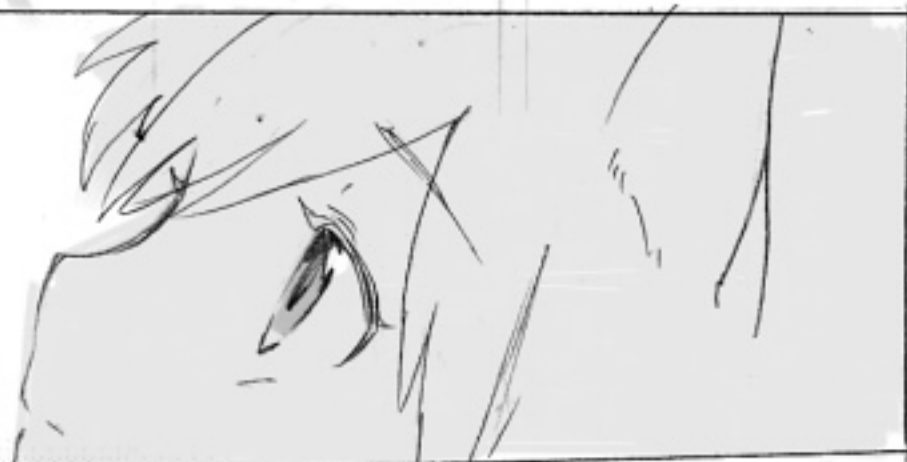


「子猫……」



わ、わ、

……む



キレイな人だけど……



さびしそうな
目をしているわ

一体どういふ方
なのかしら……

お母さん
おはよう

あらおはよ
ご飯ならすぐ…

…あのね

昨日の縁談
お受けしようと思うの

おまえ正気かい?!

一晩寝たら
考えが変わったって
いうか…

いいのかい
あんなので!

おんなのこ
ヒッパッパッ

私だって学はないし
財産だって父親だって無いわ…

私たちお似合いの
夫婦かもしれない

そうかねえ…

お前が
そういうなら
母さんは反対しないよ

返事を出してから
あつという間に
話はまとまり

私たちは形ばかりの
結納と式を挙げ

夫婦となったのでした

さつきから外ばかり
みていますけど……

いいえ
私、汽車ははじめて
なので……

何かめずらしい
ものでもありましたか？





ここの通りは
ずっと桜が続いて
るんですよ

キレイ……

こんな町に住めるなんて
私しあわせです！

はあはあ……

やっと
笑ってくれ
ましたね

へえっ!!!

汽車の中で
ずっと緊張して
いたのでこつちも
緊張しました

あうっ……

恥ずかしい……

でもよかった
気に入ってもらえて……

この町を
新居にして正解でした

モー

おはよう

あなたの叔父さんから
紹介されたとおri

私は弱くて貧しい人間です

それでよければ……

私の妻になってくれますか？







後編へつづくよ!